
*** カランコロン ***

松谷螢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

カランコロン

【Nコード】

N6353H

【作者名】

松谷螢

【あらすじ】

浴衣。下駄。夏祭り。堤防。そして…あつつい鉄板！！！！あゝくそ！！！！苛々する！！！！

カランコロン

夏。浴衣。頂の綺麗な女。汗の香り。

下駄の音。

涼しげな風鈴。

打ち上げられるデカイ花火。

……………ブチッ！

あ~~~~~クソっ！！！！

あちい！！！！！！

俺は今、堤防脇に陳列するクレープ屋でクレープ生地を作っている。

小さな鉄板とはいえ、顔に掛かる水蒸気と熱気は半端無い。目の前にいる可愛い子ちゃん達も、今の俺には癒しの効果が無い。

俺もこの祭りを楽しみにしていたのにッ！！

あんのクソオヤジの所為で！！俺はこんな状態だ。

夏祭り当日の朝のこと。

ガシガシ頭を掻きながら降りてきた俺を捕まえ。

「ああ、正親。俺ぎっくりしちゃったみたい」

と、のたまった。

なあゝにゝが、しちゃったみたいだツ!!!

お茶目に言っても効果ないぞ、熊がつ!

でも、それに騙された俺も、俺か・・・

あゝクソツ!

絶対この屋台から離れた所で、かあさんといちゃついてるに決まってる!!

はあゝ俺も、アイツと・・・いちゃいちゃしたかったのに...

そう思うと、何故かさっきまで可愛いと思っていた女達がブスに見えてきた。

やばい...

暑さにやられたか?

カランコロン...

汗が滴り落ちる。

ふわりと頬を撫でる柔らかい布の感触。

「え?お前」

「よっ、暑そうじゃん」

「おう。あちいよっ」

次いで手渡された冷たいポカリ。
それを一息で飲み干す。

「汗も滴るなんとやら？」

「ばーか。それを言うなら水だろ」
「知ってるよ」

クスクス笑うこいつ。

さつき俺が思い浮かんでいた男。

あ？退くなよ。

これでも俺達愛し合ってたんだから。

夏つてのはさ、だりいけど。

こういう時にさあ、愛って感じるもんだよね。
それ言ったら。

「はははっ！ばかじゃねーの？」

んで、次に。

「そんなん。毎日でも感じさせてるじゃねーか」

嬉しいこと言ってくれるじゃねーか。

カランコロン…

二人分の足音。

カランコロン。

何処までも続く事を願って…

e n d

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6353h/>

* カランコロン *

2010年11月9日15時04分発行